

## 2 台東区の「スタートカリキュラム」の例

第 1 週(1日目~5日目)

主なめあて		はじめまして がっこう			はじめまして ともだち		
1 日目 (4/8)	2 日目 (4/9)	3 日目 (4/10)	4 日目 (4/11)	5 日目 (4/12)			
月	火	水	木	金			
行事等	入学式	給食始	発育測定	内科検診			
朝の時間	○持ち物の整理・授業の準備 ○教室の飼育栽培物観賞・観察 ○自由帳でお絵かき、読書、折り紙など (「のんびりタイム」「さわやかタイム」等の名称をつけてもよい。)						
1	<b>なかよしタイム</b>						
	P 114 事例 1	○鬼ごっこ(高鬼・氷鬼など)、じゃんけん列車、フルーツバスケット、ハンカチ落としなど(な1)			○歌・手遊び・リズム遊びなど(音 1/3)×2 ○先生のお話・健康観察(学活 1/3)×2 ○読み聞かせ(国 1/3)×2 ※活動内容により(な)の活動も可。		
2	入学式	○先生のお話・健康観察(学活 2日目 1/2 3日目1/3) ○読み聞かせ「おはなし たのしいな」(国 1/2)			わ「いちねんせいが はじまるよ」 ・いっしょに あそぼう ・いっしょに うたおう	行事 内科検診 わ「おおいのほ どちらかな」 (幼児期に育った数や量への関心・感覚の想起。教科書の挿絵や教室内の具体物などを活用)	
3	生活	わ「いちねんせい が はじまるよ」 ○きょうから1ねんせい ○学校はどんなところかな ・自分の席にすわる ・先生の名前を覚えよう ・手遊び・ゲーム ・先生の話聞く	わ「いちねんせい が はじまるよ」 ○初めまして仲良くしてね ○きょうしつには何がある ・道具箱の使い方 ・ロッカーの使い方 ・配布物のしまい方	わ「いちねんせい が はじまるよ」 ・友達同士で自己紹介をする 子「かくこと たのしいな」 ・姿勢、鉛筆の持ち方 ・自分の名前を書こう (書写と関連) (生1/2・音1/2)	行事 算 発育測定 わ「くらべたことが あるかな」 (幼児期に育った数や量への関心・感覚の想起。教科書の挿絵や教室内の具体物などを活用)	国語 な→わ「はるが きた」 ・押し絵をもとに気付いたこと、想像したことなどを話そう	
4	生活	わ「いちねんせい が はじまるよ」 ・トイレの使い方 ・流しの使い方	子「きゅうしよくの じゅんびをしよう」 ・栄養士から給食のお話 ・手洗い、身支度 ・当番の仕方 ・片付け方、など	子「かくこと たのしいな」 ・運筆練習(書写と関連)	子「きゅうしよくの じゅんびをしよう」	音楽 学 な「うたって おどって なかよく ならう」 子「きゅうしよくの じゅんびをしよう」 ・手洗い、身支度 ・当番の仕方、など	
給食・み清掃			○給食 ○帰りの支度・帰りの会 ○班ごとに並び集団下校	○給食 ○帰りの支度・帰りの会 ○班ごとに並び集団下校	○給食 ○帰りの支度・帰りの会 ○班ごとに並び集団下校		
5							
放課後							

P 120  
事例 3  
(コロナ期間中のため6月実施)

P 122  
事例 4

第 1 週目の留意事項

◎入学当初の配慮事項

- 入門期のスタートカリキュラムや児童の指導について全教員が共通理解し、TTでの授業など学校体制で行う。
- 朝の活動を学年合同で行うなど、TTで一貫性のある指導を行う。「なかよしタイム」を繰り返すことにより安心感や自信をもたせ、学校や先生、友達に慣れる。
- 学級や学校の施設・設備(今週の生活に必要な場所を中心に)の環境に触れさせたり、関係する先生や友達と関わる時間や場を設定したりするなど、学校や先生・友達との関係作りをして、楽しく、安心・安全に過ごせるようにする。
- ・玄関(靴箱・傘立)、階段、教室、トイレ、保健室の場所を見たり、養護教諭や栄養士と対面し話を聞いたりする。
- ・毎日の授業のスタート時に、「なかよしタイム」を設定する(上記「スタートカリキュラム1週目」の例示参照)。
- ・児童の興味関心や意欲、集中時間を考慮し、幼児期の遊びや活動を授業に活用したり、柔軟な授業時間にしたりする。
- ・給食が始まる前に、給食に関する指導を行う。(例:栄養士と担任とのTT体制で1単位時間)外、給食指導2週目参照
- ・週末の最後の授業は、次週も元気に登校できるよう、短時間で「なかよしタイム」を入れたい。
- ・初めての集団下校の班編成・並び方や下校の仕方を丁寧に指導し、児童に安心感をもたせる。

◆家庭との連携

- ・児童の学校生活が円滑になり、学習・生活習慣が徐々に身に付いていくよう、家庭との連携を十分に取る。
- ・週ごとに「学年(学級)便り」を配布し、児童の様子を伝えたり、毎日の持ち物や下校時刻、お願いしたりすることなどを伝える。
- ・家庭で配慮してほしいことを知らせる(例:睡眠時間、食事、排泄等の生活習慣、児童を認め励ます言葉掛け)。

教科	実施	累計
国語	3	3
算数	1 1/3	1 1/3
生活	4 1/3	4 1/3
音楽	1	1
図工	0	0
体育	0	0
道徳	0	0
学活	4 2/3	4 2/3
小計	14 1/3	14 1/3
行事	1 2/3	1 2/3
な	2	2
外国語	0	0
総計	18	18

主なめあて	がっこう だいすき	ともだち だいすき
-------	-----------	-----------

	6 日目 (4/15)	7 日目 (4/16)	8 日目 (4/17)	9 日目 (4/18)	10 日目 (4/19)	11 日目 (4/20)
	月	火	水	木	金	土
行事等		避難訓練	心臓検診			土曜授業公開 ・セーフティ教室 ・1年生を迎える会
朝の時間	○持ち物の整理・授業の準備 ○教室の飼育栽培物観賞・観察 ○自由帳でお絵かき、読書、折り紙など					○持ち物の整理・授業の準備
1	<b>なかよしタイム</b>					学活 ○先生の話・健康観察
	○歌・手遊び・リズム遊び(音1/3)×5 ○先生の話・健康観察(学活1/3)×5 ○「おはなし たのしいな」「なんて いおうかな」(国1/3)×5 ※教科のねらいに合致しない活動内容の場合は、「なかよしタイム」(な)として計上する。					子 ・えんぴつのもちかた ・てのうごかしかた (書写) ・「1年生を迎える会」の練習(よびかけ)
2	道徳 (礼儀) わ「あかるい あいさつ」 算数 ・たりのかな (個数の多少を1対1対応の方法で比べる。) 行事 避難訓練	子「なかもつくりと かず」 行事 避難訓練	心臓検診 子「こんなもの みつけたよ」 国語	国語 わ→子「はるがきた」 ・教師に合わせて声に出したり、想像したことを話したりしよう 子「こんなもの みつけたよ」	国語 な「どうぞよろしく」 ・1年生を迎える会の練習 (自己紹介やよびかけの練習) 音楽 わ ・歌の練習	行事 子「セーフティ教室」 ・不審者と遭遇した時の対応の仕方 ・「いかのおすし」を知る ・学校サポーターのお話
中休み						
3	国語・音楽 な「どうぞよろしく」 ・自己紹介の練習 わ ・うたの練習(1年生を迎える会の練習) (国2/3・音1/3)	体育 な「からだほぐしの運動」 ・おにごっこ(バナナおに)	国語・図工 わ「どうぞよろしく」 ・自分の名前を書く わ ・自分マークや絵をかく (国1/3・図2/3)	生活 わ「なかよし いっぱい がっこう たんけん」 ・学校を回ってみよう	算数 子「なかもつくりと かず」 ・おなじかずのなかまをさがそう (数詞と数字を対応させて、1~5のものの数をかぞえる。)	行事 な 1年生を迎える会
4	音楽 な「うたって おどって なかよく なろう」 ・リズムにのってたのしもう 学 子「きゅうしよくのじゅんぴをしよう」	国語 子「かくこと たのしいな」 ・連筆練習(書写と関連)	生活 わ「なかよし いっぱい がっこう たんけん」 ・学校を回ってみよう 学 子「きゅうしよくのじゅんぴをしよう」	国語 わ→子 「おはなし ききたいな」 ・図書室の約束 ・本を選んで読もう ・読み聞かせ 学 子「きゅうしよくのじゅんぴをしよう」	生活 わ「いちねんせいが はじまるよ」 ・つうがくろの あんぜん (次週12日目3・4校時へ) 学 子「きゅうしよくのじゅんぴをしよう」	
給食・み清掃	○給食 ○整理整頓 ○滞りの支度 ○滞りの会 ○班ごとに並び集団下校	○給食 ○整理整頓 ○滞りの支度 ○滞りの会 ○班ごとに並び集団下校	○給食 ○整理整頓 ○滞りの支度 ○滞りの会 ○班ごとに並び集団下校	○給食 ○整理整頓 ○滞りの支度 ○滞りの会 ○班ごとに並び集団下校	○給食 ○整理整頓 ○滞りの支度 ○滞りの会 ○班ごとに並び集団下校	
5	P 1 2 4 事例 5					
放課後						

◎入学当初の配慮事項

- 朝の活動や「なかよしタイム」を繰り返す行うことで、安心感や自信をもたせ、学校や先生・友達に慣れる。
- いろいろな場所へ学校探検に行き、学校の施設・設備に触れさせながら、学校生活への円滑な導入を図る。
- 4校時後半(1/2~1/3)学級活動の時間を設定し、給食時の活動(衛生・ルール・当番の仕方など)を繰り返す行うことで知識・技能・態度を身に付けていく。
- ・栄養士・養護教諭・専科教諭など、TT体制で、給食当番とその他の児童の活動に付き、丁寧・安全に指導する。
- ・初めて行う清掃活動や当番活動でできたこと(できるようになってきたこと)を十分認め励まし、意欲の継続を図る。
- 様々な検診が始まる。検診の受け方やルール・マナーなど、毎回指導し行動させ認めていくことで自信と安心感をもって受診することができるようにする。

◆家庭との連携

- 今週の児童の様子を伝えるとともに、習慣化などのためにさらにお願ひしたいことを具体的に伝える。児童の学校生活が円滑になり、学習・生活習慣が徐々に身に付いていくよう、家庭との連携を十分に取っていく。
- ・今週の学年(学級)便りや連絡帳などで、家庭との連絡を密に取っていき、保護者にも安心感をもたせる。
- ・生活科など、スタートカリキュラムを積極的に取り入れた教科等について、その趣旨を保護者会や学年(学級)便りなどを通して保護者へ周知し、家庭との一層の連携・協力を図る。
- ・集団登下校・通学路、登下校配信メールなどについて発信し、個々の児童の安全面を再確認する。

教科	実施	累計
国語	6 2/3	9 2/3
算数	1 2/3	3
生活	2 1/3	6 2/3
音楽	3	4
図工	2/3	2/3
体育	1	1
道徳	1	1
学活	3 2/3	8 1/3
小計	20	34 1/3
行事	3	4 2/3
な	0	2
外国語	0	0
総計	23	41

主なめあて		がっこう だいすき		ともだち だいすき	
12 日目 (4/22)	13 日目 (4/23)	14 日目 (4/24)	15 日目 (4/25)	16 日目 (4/26)	
月	火	水	木	金	
行事等	交通安全教室 家庭訪問	聴力検査 家庭訪問		家庭訪問	家庭訪問
朝の時間	全校朝会				
1	なかよしタイム ○先生の話・健康観察(学活 1/3) ○歌・手遊び・リズム遊び、外(な 1/3)	なかよしタイム ○先生の話・健康観察(学活 1/3)	なかよしタイム ○先生の話・健康観察(学活 1/3)×3 ○歌・手遊び・リズム遊び、読み聞かせ、外(な 1/3)×3		
	行事 な 「おはなし ききたいな」(読み聞かせ)	行事 わ 「なかよし いっぱいがっこう たんけん」 ・校庭探検をする(1年生だけで)	行事 子 「なんていおうかな」	行事 子 「なんていおうかな」	行事 子 「なんていおうかな」
2	道徳 わ 「はりきり いちねんせい」 (善悪の判断、自律、自由と責任)	生活 わ 「なかよし いっぱいがっこう たんけん」 ・校庭探検をする(1年生だけで)	生活 わ 「どうぞ よろしく」 ・探検するときの挨拶の練習をする ・2年生への挨拶の練習をする	生活 子 「えんぴつの もちかた」 ・の うごかしか(書写)	生活 わ 「学校探検でみつけたものをかこう」 ・各階を探検して、気付いたり、興味・関心があったりしたもの(こと)
3	行事 「交通安全教室」 ・警察の方の話 ・私たちの通学路 ・通学路を守って正しく登下校 ・道路の右側を歩く練習 ・横断歩道の渡り方を知り、渡る練習	生活 わ 「いちねんせいがかはじまるよ」 ・校庭で発見した物を話し合う	算数 子 「なかまづくりと かず」 ・おなじ かずの なかまをさがそう(1~5の数について、具体物、半具体物、数字などを関連付ける。)	生活 わ 「なかよし いっぱいがっこう たんけん」 ・2年生とペアを組んで学校探検をする(1年児童の役割を確認して取り組ませる)	体育 な→子 「からだほくしのうんどう」 ・いろいろな走り方 ・おにこっこ
4	国語 子 「なんていおうかな」 ・絵を見て、何をしようか話している場面なのか話し合う	国語 子 「なんていおうかな」 ・絵を見て、何をしようか話している場面なのか話し合う	生活・図工 子 「すきなもの いっぱい」 ・すきなものをたくさんかこう(絵)	生活・図工 わ 「学校探検(2年生と)」 ・わかったことを話そう ・振り返りをしよう 「がっこうたんけんで見つけたものをかこう」(生1/3・図1/3)	算数 子 「なかまづくりと かず」 ・おなじ かずの なかまをさがそう(1~5の数について、具体物、半具体物、数字などを関連付ける。)
学	子 「きゅうしょくのじゅんぴをしよう」	子 「きゅうしょくのじゅんぴをしよう」	子 「きゅうしょくのじゅんぴをしよう」	子 「きゅうしょくのじゅんぴをしよう」	子 「きゅうしょくのじゅんぴをしよう」
給食・清掃	○給食 ○清掃 ○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校	○給食 ○清掃 ○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校	○給食 ○清掃 ○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校	○給食 ○清掃 ○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校	○給食 ○清掃 ○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校
5					
放課後					

第 3 週目の留意事項

◎入門期の配慮事項

- 今週から、全校実施の「朝の時間」の活動を行っていく(児童の実態により時期を遅らせるなど配慮する。)
- 朝の準備を短時間で済ませられるよう、時間のかかる児童には、個別に(無理のない程度に)指導する。
- 学年合同で行ってきた活動を学級単位にするなど、学年で協議しながら徐々に移行していく。
- 「がっこう たんけん」の活動・体験を表現する場を設けたり、教科学習の内容や人との関わりを広げたりする。  
・様々な表現方法を認め、次の意欲につながるようにする。また、様々な人、場所、物との出会いが、小学校生活へのさらなる期待につながるようにする。
- 12日目の「交通安全教室」は、生活科「つうがくろの あんぜん」の内容と合致するので、関連して学習させる。
- 今週から、給食後、「整理整頓」する活動から雑巾を使った「清掃」の活動に移行する。教師が共に活動する中で、雑巾のかけ方や絞り方、干し方など、丁寧に指導する。

◆家庭との連携

- 今週の児童の成長の様子や課題など(家庭に依頼すること)を学級(学年)便り等で伝える。
- 健康診断関係、持ち物について再確認する。  
(例)〈毎日持ってくる10点セット〉・連絡帳・連絡袋・筆箱・下敷き・自由帳・ルガ・ちり紙・校帽・ランドセル・防犯ブザー(月金バック:金曜日に持ち帰り月曜日に持ってくる物)・体育着・上履き・歯磨きセット・白衣(当番のみ)

教科	実施	累計
国語	4	13 2/3
算数	1 1/3	4 1/3
生活	3 1/3	10
音楽	0	4
図工	2 1/3	3
体育	1	2
道徳	1	2
学活	3 1/3	11 2/3
小計	16 1/3	50 2/3
行事	2 1/3	7
な	1 1/3	3 1/3
外国語	0	0
総計	20	61

主なめあて	がっこう だいすき	ともだち だいすき
-------	-----------	-----------

日	日	日	日	日		
4/29	4/30	5/1	5/2	5/3		
月	火	水	木	金		
行事等	昭和の日	家庭訪問	家庭訪問	家庭訪問	憲法記念日	
前の時間						
1	<b>なかよしタイム</b> ○先生の話・健康観察(学活 1/3) ○歌・手遊び・リズム遊び、読み聞かせ外(な 1/3)					
	国語	チ「うたに あわせて あいうえお」	国語	チ「うたに あわせて あいうえお」	国語	チ「うたに あわせて あいうえお」
2	道徳	チ「かぼちゃの つる」 (節度・節制)	国語	チ「こんなもの みつけたよ」	算数	チ「なかまづくりと かず」 ・おなじ かずの なかまを さがそう (6～10の数詞と数字の対応を知り、6～10の数字の書き方を理解する。)
中休み						
3	音楽	な→チ 「うたって おどって なかよく なるう」 ・どみそらんど ・セブン ステップス	体育	わ→チ 「こていしせつをつかった遊び」 ・登り棒 ・うんてい  (8日目、4校時より)	音楽	な→チ 「うたって おどって なかよく なるう」 ・チェツ チェツ コリ ・ひらいた ひらいた
4	算数	チ「いくつと いくつ」 ・5はいくつと いくつ	図工	チ「おしえて みんなの すきなもの」 ・友達の描いた好きなものを見て楽しむ(絵)	生活	チ「さいて ほしいな わたしの はな」 ・いろいろなたねをかんさつしよう
	学	チ「きゅうしよくのじゅんびをしよう」			図工	・アサガオのたねをかんさつカードにかこう
給食・清掃		○給食 ○清掃 ○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校		○給食 ○清掃 ○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校		○給食 ○清掃 ○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校
5						
放課後の会						

第 4 週目の留意事項

◎連休中の生活について指導

○「なかよしタイム」は、4月中の実施として例示したが、児童の様子により柔軟に設定して実施する。  
今週のように週末が5月に入る場合(または、4月末から5月上旬にかけての連休中、場合によっては連休明けも)、児童の生活や学習への意欲・集中の様子を把握し、適宜、取り入れていくなど、柔軟に考えたい。

○「学校探検」の活動・体験から、教科学習に広げる活動をする。  
・13日目2校時「こうていたんけん」(生活科)で発見した遊具を18日目3校時の「こていしせつをつかった遊び」(体育)で実際に使う学習活動(楽しさ、使い方、安全)。

○4校時後半の学活「きゅうしよくのじゅんびをしよう」は、週の初めのみ設定し、一週間を見通した給食準備の指導をすることで、水曜日以降は、4校時に組み込まないようにする。

◆家庭との連携

○連休明けに登校渋りの児童が出やすい。連休中の過ごし方や課題、留意してほしいことなどを、学年(学級)便りでお願するなど、個別に連絡を取り合う。

○次週以降に必要な学習用具等の準備についての依頼を早めに連絡しておく。  
(例:植物栽培用パットポット、水筒など)

教科	実施	累計
国語	2	15 2/3
算数	1 2/3	6
生活	2/3	10 2/3
音楽	2	6
図工	1 1/3	4 1/3
体育	1	3
道徳	1	3
学活	1 1/3	13
小計	11	61 2/3
行事	0	7
な	1	4 1/3
外国語	0	0
総計	12	73

主なめあて がつこうだいすき ともだちだいすき べんきょうだいすき

	日目 (5/6)	20 日目 (5/7)	21 日目 (5/8)	22 日目 (5/9)	23 日目 (5/10)
	月	火	水	木	金
行事等	振替休日				消防写生会
朝の時間					
1	なかよしタイム ○先生の話・健康観察 ○歌・手遊びなど(な1/2)				
	国	チ「ひらがなの かきかた」 ・とめ、はらい、はね (書写)	チ「ひらがなの かきかた」 ・とめ、はらい、はね (書写)	チ「ひらがなの かきかた」 ・とめ、はらい、はね (書写)	チ「ひらがなの かきかた」 ・とめ、はらい、はね (書写)
2	国語	チ「ことばを さがそう」 ・2文字、3文字、4文字の語を作る。	チ「いくつと いくつ」 ・7は いくつと いくつ	チ「いくつと いくつ」 ・8は いくつと いくつ	わ「消防写生会」 ・消防自動車の絵を描こう (消防署)
中休み					
3	体育	わ「スポーツテストの練習をしよう」 ・ならび方の練習をしよう ・短距離走を走ってみよう	な→チ「こえに だして よもう」 ・詩「あさの おひさま」をよむ	な→わ「はくを かんじとろう」 ・リズムに乗って ・鍵盤ハーモニカ「ド」	チ「消防写生会」 ・消防自動車の絵を描こう (消防署)
4	算数	わ→チ「いくつと いくつ」 ・6はいくつと いくつ	チ「ことばを さがそう」 ・2文字、3文字、4文字の語を作る	な→チ「よく きいて はなそう」 ・好きな遊びを聞いて、分かったかったことや感想を全体に話す	な→チ「よく きいて はなそう」 ・好きな遊びを聞いて、分かったかったことや感想を全体に話す
	学	チ「きゅうしよくのじゅんびをしよう」	チ「きゅうしよくのじゅんびをしよう」		
給食・み清掃		○給食 ○清掃 ○昼休み	○給食 ○清掃 ○昼休み	○給食 ○清掃 ○昼休み	○給食 ○清掃 ○昼休み
5	国語	な→チ「よく きいて はなそう」 ・好きな遊びを聞いて、分かったかったことや感想を全体に話す	わ「さいて ほしいな わたしの はな」 ・あさがおのたねをまこう	わ「スポーツテストの練習をしよう」 ・ならび方の練習をしよう ・短距離走を走ってみよう	な→チ「いくつと いくつ」 ・かずあてゲーム ・9は いくつと いくつ
帰りの会		○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校	○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校	○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校	○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校

第 5 週目の留意事項

◎連休明けの生活について指導  
 ◎連休中の児童の実態を考慮しながら学習を進める。  
 ◎体調面に配慮する。  
 ◎なかよしタイムなどで、休日の出来事を話し合いながら、「学校ってやっぱり楽しいな」と思えるようなゲーム、読み聞かせなどを取り入れていく。  
 ◎消防写生会では、校外で行う場合は事前に交通安全指導を行い、安全に行くことができるよう留意する。  
 ◎生活科は、校庭探検などで春の動植物などを観たり遊んだりする経験と並行して、「さいて ほしいな わたしの はな」の単元で、あさがおなどの植物の種まきや世話が始まる。枯らさないように、毎朝、教師が鉢を覗いて個に応じた指導をする。  
 ◎連休明けのため、週の前半は、4校時後半に「きゅうしよくのじゅんびをしよう」を設定し、給食準備にゆとりをもつ。

◆家庭との連携  
 ◎連休明けの体調管理に配慮するように依頼する(食事、十分な睡眠・休養)。  
 ◎学校へ持って行く持ち物などについて、再確認を依頼する(毎日持ってくる10点セット、月金バック)。  
 ◎心身の健康・安全面で心配なことなどがあれば、担任と十分連携するように依頼する。

教科	実施	累計
国語	7 1/3	23
算数	4	10
生活	1	11 2/3
音楽	1	7
図工	1	5 1/3
体育	2	5
道徳	0	3
学活	2/3	13 2/3
小計	17	78 2/3
行事	1	8
な	2	6 1/3
外国語	0	0
総計	20	93

主なめあて	がっこうだいすき ともだちだいすき ばんきょうだいすき
-------	-----------------------------

	24 日目 (5/13)	25 日目 (5/14)	26 日目 (5/15)	27 日目 (5/16)	28 日目 (5/17)	
	月	火	水	木	金	
行事等			校内研究会(研究授業)	避難訓練	なかよしオリエンテーリング	
朝の時間	全校朝会					
1 国語	子「おはなし ききたいな」 子「ことばを さがそう」 ・2文字、3文字、4文字の語を作る	な→子「はなの みち」 ・挿絵を手がかりに、イメージを膨らませる	子「ひらがなの かきかた」 ・とめ、はらい、はね(書写) 子「ことばを さがそう」 ・2文字、3文字、4文字の語を作る	な→子「はなの みち」 ・挿絵を手がかりに、イメージを膨らませる	「なかよしオリエンテーリング」	
2 道徳	子「ぼくは きゆうしよくとうばん」 (勤労、公共の精神)	子「おおきさをくらべよう」 ・1～10の数について、大小を比較し、系列を理解する	子「スポーツテストの練習をしよう」	わ「なかよし いっぱいがっこう たんけん」 ・防災設備を知る ・避難の仕方を知る 行 避難訓練	「なかよしオリエンテーリング」	
中休み						
3 音楽	な→わ「はくを かんじとろう」 ・リズムに乗って ・鍵盤ハーモニカ「ド」	子「スポーツテストの練習をしよう」	わ「なかよし いっぱいがっこう たんけん」 ・○、○階をたんけんしよう	子「はくを かんじとろう」 ・リズムに乗って ・鍵盤ハーモニカ「ド・レ」	「なかよしオリエンテーリング」	
4 算数	な→子「いくつといくつ」 ・かずあてゲーム ・10は いくつと いくつ	子「消防自動車の絵をしあげよう」 (絵画)	生活 わ「なかよし いっぱいがっこう たんけん」 ・○、○階をたんけんしよう 子「みつけた」どっておきのひみつを絵や文に表す	子「おおきさをくらべよう」 ・1～10の数について、大小を比較し、系列を理解する	「なかよしオリエンテーリング」	
給食・清掃・昼休み	○給食 ○清掃 ○昼休み	○給食 ○清掃 ○昼休み	○給食 ○清掃 ○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校	○給食 ○清掃 ○昼休み	○給食 ○清掃 ○昼休み	
5 国語	な→子「はなの みち」 ・挿絵を手がかりに、イメージを膨らませる。	わ→子「くらすのかかりをきめよう」 ・どんなしごとがあるかな	P130 事例8	子「かき と かぎ」 ・濁音、半濁音 ・唱え歌を暗唱し、まとめをする	「なかよしオリエンテーリング」	
放課後の会		○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校		○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校	○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校	

第 6 週目の留意事項

<p>◎学校に慣れてきたところの配慮事項</p> <p>◎週末の全校遠足に向けて体調を整えるように指導するとともに、保護者にも学年(学級)便り等で周知する。</p> <p>◎だいが慣れてきた給食準備などで、言葉を掛けることをだんだんと少なくし、できている点を大いに認めながら、自ら考えて動くように促していく。</p> <p>◎休み時間にどのように遊んでいるのかを把握しておく。</p> <p>◎地震のときの初期避難の方法や避難の仕方について指導する。</p> <p>◎「がっこう たんけん」から、教科学習へ広げたり、校庭や校外の自然や人に目を向けたりできるように工夫する。</p> <p>◆家庭との連携</p> <p>◎学校であったことを、児童が家庭で話したり、家族が聞いたりする時間的なゆとりをもってもらえるようにする。</p> <p>例：地震の避難訓練はどうだったか、園でやっていた訓練とどこが違っていったか、どのような避難の仕方をしたかなど。</p> <p>今日の出来事や、楽しかったこと、思ったことなどを話し合う活動が自然とできるとよい。</p>
---

教科	実施	累計
国語	6 1/2	29 1/2
算数	3	13
生活	2 1/6	13 5/6
音楽	2	9
図工	1	6 1/3
体育	2	7
道徳	1	4
学活	1	14 2/3
小計	18 2/3	97 1/3
行事	5 1/3	13 1/3
な	0	6 1/3
外国語	0	0
総計	24	117

主なめあて	がっこうだいすき ともだちだいすき ペンきょうだいすき
-------	-----------------------------

	29 日目 (5/20)	30 日目 (5/21)	31 日目 (5/22)	32 日目 (5/23)	33 日目 (5/24)	34 日目 (5/25)
	月	火	水	木	金	土
行事等						
朝の時間	全校朝会					
1 国語	子「かき と かぎ」 ・濁音、半濁音 子「ひらがなの かきかた」 ・とめ、はらい、はね (書写)	子「かき と かぎ」 ・濁音、半濁音 子「ひらがなの かきかた」 ・まがり、おれ(書写) 子「ぶんを つくろう」	子「かき と かぎ」 ・濁音、半濁音 子「ひらがなの かきかた」 ・まがり、おれ(書写) 子「ぶんを つくろう」	子「かき と かぎ」 ・濁音、半濁音 子「ひらがなの かきかた」 ・まがり、おれ(書写) 子「ぶんを つくろう」	な ・読書、読み聞かせ 子「ひらがなの かきかた」 ・まがり、おれ(書写) 子「ぶんを つくろう」	子「はなの みち」 ・グループで読もう ・グループ発表会をしよう
2 道徳	子「おかしで みんなを しあわせに」 (希望と勇気、努力と強い意志)	子「こえに だして いおう」 ・10までの数を声に出して言う ・輪投げの結果を見て、2つずつ、途中から、大きい方から、など言えるようにする	わ「スポーツテストの 練習をしよう」	子「しあげよう」 ・10までの数の合成、分解の習熟	子「はなの みち」 ・場面の様子やくまさんの行動について考える	子「はくを かんじとろう」 ・リズムに乗って ・鍵盤ハーモニカ (ド・レ・ミ・ファ)
中休み						
3 音楽	子「はくを かんじとろう」 ・リズムに乗って ・鍵盤ハーモニカ 「ド・レ・ミ」	わ「スポーツテストの 練習をしよう」 な 「体のバランスをとる 運動遊び」	わ「ねんどと なかよし」 ・粘土をまるめたり、のべしたりしながら、作りたいものを思いつく(造形)	子「はくを かんじとろう」 ・リズムに乗って ・鍵盤ハーモニカ (ド・レ・ミ・ファ)	わ「スポーツテストの 練習をしよう」 な 「体のバランスをとる 運動遊び」	な 数あてゲーム 子「なんぼんめ」 ・まえから なんぼんめ
4 算数	な→子「0 という かず」 ・輪投げの結果を見て、0という数について知る ・かずあてゲーム	わ→子「クラスが仲良くなる遊びを計画しよう」	わ「すきなもの いろいろ あるね」 ・粘土をまるめたり、のべしたりしながら、作りたいものを思いつく(造形)	わ「なかよし いっぱい がっこう たんけん」 ・みつけたことをつたえあおう ・グループでつたえあおう	子「としょかんへいこう」 ・読書・読み聞かせ (図書室利用)	
給食・清掃・昼休み	○給食 ○清掃 ○昼休み	○給食 ○清掃 ○昼休み	○給食 ○清掃 ○昼休み	○給食 ○清掃 ○昼休み	○給食 ○清掃 ○昼休み	
5 生活	わ「さいて ほいいな わたしの はな」 ・めを よく みよう ・かんさつカードにかこう(ふたば)	わ「なかよし いっぱい がっこう たんけん」 ・みつけたことをつたえよう 子「みつけたものやおきにいりを かこう」	な→子「はなの みち」 ・場面の様子やくまさんの行動について考える	子「スポーツテストの 練習をしよう」 な 「体のバランスをとる 運動遊び」	わ→子「いくつといくつ」 学習のまとめ・テスト	
放課後の会	○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校	○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校	○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校	○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校	○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校	

第 7 週目の留意事項

<p>◎学校に慣れてきたころの配慮事項</p> <p>○少し暑くなってきた気候で、児童たちが疲れ気味になるので体調面に配慮したい。手洗い・うがいなどの励行を行う。</p> <p>・気持ちも疲れてくるころなので、楽しい気持ちになるようなゲームなどの活動や読み聞かせも積極的に取り入れたい。</p> <p>○学校探検と並行して、毎日の植物の観察や世話を怠らないように、教師も毎日、朝や帰りの会などで話題にする。「生き物」を育てること、それを継続するということから、「命」の大切さを実感させていく。</p> <p>◆家庭との連携</p> <p>○かなり暑くなる日もあるため、汗拭きタオルを持たせて、運動後はしっかりと汗を拭かせる。</p> <p>○教室で水筒の水を飲むときの決まりをしっかりと確認する。</p>
--

教科	実施	累計
国語	9 1/2	39
算数	5	18
生活	2	15 5/6
音楽	3	12
図工	2 1/2	8 5/6
体育	4	11
道徳	1	5
学活	1	15 2/3
小計	28	125 1/3
行事	0	13 1/3
な	0	6 1/3
外国語	0	0
総計	28	145

主なめあて がつこうだいすき ともだちだいすき ペンきょうだいすき

	35 日目 (5/27)	36 日目 (5/28)	37 日目 (5/29)	38 日目 (5/30)	39 日目 (5/31)
	月	火	水	木	金
行事等					
朝の時間	全校朝会				
1 国語	な・読書、読み聞かせ 子「ひらがなの かきかた」 ・まがり、おれ(書写) な→子「ねこと ねっこ」	な→子「ねこと ねっこ」 子「ひらがなの かきかた」 ・まがり、おれ(書写) 子「ぶんを つくろう」	な→子「ねこと ねっこ」 子「ひらがなの かきかた」 ・まがり、おれ(書写) 子「ぶんを つくろう」	子「としょかんへいこう」 ・読書・読み聞かせ (図書室利用)	な「ALTと なかよくなるう」 わ ・自己紹介をしよう
2 道徳	子「すめいと あり」 (自然愛護)	な 数あてゲーム 子「なんぼんめ」 ・場所はどこかな	な 数あてゲーム 子「なんぼんめ」 ・場所はどこかな	な 数あてゲーム 子 どのように かわるかな	な 読み聞かせ 子「ぶんを つくろう」
中休み					
3 音楽	子「はくを かんじとろう」 ・リズムに乗って ・鍵盤ハーモニカ (ド・レ・ミ・ファ・ソ)	わ「スポーツテストの 練習をしよう」 な「体のバランスをとる 運動遊び」	わ「ちよっきんばで かざろう」 (工作) 工 ・紙の切り方 ・紙の折り方 ・のりの使い方	子「はくを かんじとろう」 ・リズムに乗って ・鍵盤ハーモニカ (ド・レ・ミ・ファ・ソ)	わ「忍者修行をしよう」 ・体育館の固定施設など で運動遊びをしよう
4 算数	わ→子「いくつといくつ」 学習のまとめ・テスト	子「ぶんを つくろう」	わ「ちよっきんばで かざろう」 (工作) 工 ・紙の切り方 ・紙の折り方 ・のりの使い方	な 読み聞かせ 「にんじゃ」 子「ぶんを つくろう」	子「ねこと ねっこ」 ・促音の読み方と書き方 を理解する
給食・清掃	○給食 ○清掃 ○昼休み	○給食 ○清掃 ○昼休み	○給食 ○清掃 ○昼休み	○給食 ○清掃 ○昼休み	○給食 ○清掃 ○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校
5 生活	わ「なかよし いっぱい がつこう たんけん」 ・みつめたことをつたえ あおう ・みつめたことや、おき にいりを発表し合う	子「さいて ほしいな わたしの はな」 生 ・まいにちのせわをしよう ・かんさつカードにかこう (本業)	わ「なかよし いっぱい がつこう たんけん」 ・体育館を探検しよう 体 育	子「忍者修行をしよう」 ・体育館の固定施設な どで運動遊びをしよう	わ→子「なんぼんめ」 学習のまとめ・テスト
放課後	○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校	○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校	○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校	○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校	○帰りの支度 ○帰りの会 ○班ごとに並び集団下校

P134 事例10

P132 事例9

第 8 週目の留意事項

◎学校に慣れてきたころの配慮事項  
 ◎気温が上がり、蒸し暑い時期がくる。児童の健康状態をよく観察し、適切な指導と対策を講じていく。  
 ◎帰りの会などで「今日のキラリ」として、友達のよい姿を紹介する時間をつくると、友達に目がいくようになる。  
 ◎生活科「さいて ほしいな わたしの はな」での学習は、引き続き、生活科の授業がない日も、観察と世話を怠らないよう、毎日の話題にして個別指導をする。

◆家庭との連携

◎毎日、清潔な汗ふきの用意をお願いし、水筒の中味や衛生に気を付けるなど、学年(学級)便り等で連絡する。

教科	実施	累計
国語	8	47
算数	5	23
生活	3	18 5/6
音楽	2	14
図工	2	10 5/6
体育	3	14
道徳	1	6
学活	0	15 2/3
小計	24	149 1/3
行事	0	13 1/3
な	0	6 1/3
外国語	1	1
総計	25	170



第 9 週

第 10 週

主なめあて げんき いっぱい うんどう だいすき

41 日目 (6/4)	43 日目 (6/6)	44 日目 (6/7)	46 日目 (6/11)	48 日目 (6/13)	49 日目 (6/14)
火	木	金	火	木	金
行事等				体力テスト	体力テスト
朝の時間			全校朝会		
1					生 活 子「さいて ほしいな わたしの はな」 ・まいにちのせわをしよう ・かんざつカードにかこう (本業)
2			な→子 体力テスト練習 体育 ・いろいろなテスト練習	P136 事例11	P138 事例12
中休み					
3 体育	子 体力テスト練習 ・体育館種目の練習 ・上体おこし ・反復横とび ・長座体前屈	子 体力テスト練習 ・6年生とのペア作り ・ソフトボール投げ ・立ち幅跳び	子 体力テスト練習 ・20mシャトルラン ・握力	子 体力テスト ・上体おこし ・反復横とび ・長座体前屈 ・握力	子 体力テスト ・20mシャトルラン ・記録の振り返り
4				子 体力テスト 体育 ・ソフトボール投げ ・立ち幅跳び	
給食・清掃					
5					
放課後の会					

9・10 週目の留意事項

- ◎清潔・安全に気を付け、体調を整える週間
- 体育の時間がやや増える傾向にある時期である。朝の健康管理のほか、運動後や下校時に、児童の体調に異常やけがはないか、しっかり配慮をしていく。必要に応じて、学級活動で「自分の体の状態を知ったり、衛生や安全に気を付けたりする」内容の学びの時間を設定する。また、養護教諭や学年でTT体制で指導を行う。
- 体力テストの配慮事項
  - ・6年生とペアを作り、種目ごとに6年生が記録を測定したりカードに記入したりする。
  - ・50メートル走の記録については春に運動会実施の場合は、運動会前に測定したものをそのまま活用するとよい。
  - ・欠席児童については個別に記録を測定して提出できるようにする。
- 生活科「さいて ほしいな わたしの はな」での学習は、引き続き、生活科の授業がない日も、観察と世話を怠らないよう、毎日の話題にして個別指導をしていく。

- ◆家庭との連携
  - ・運動の多い時期であることと、睡眠・休息や栄養に気を付けてほしい旨、学年(学級)便りで伝える。
  - ・体力テストにおける質問紙調査は第1学年児童本人に書かせることが難しい。実施日に合わせて保護者に記入をお願いし、担任が児童調査票に記入する。

主なめあて げんき いっぱい うんどう だいすき

50 日目 (6/17)	51 日目 (6/18)	52 日目 (6/19)	53 日目 (6/20)	55 日目 (6/24)	56 日目 (6/25)
月	火	水	木	月	火
行事等		プール開き			
朝の時間	全校朝会			全校朝会	
1 学活	子「水遊び」のしかた ・水着の着方、脱ぎ方 ・シャワーの浴び方 ・水泳カードの使い方 ・持ち物の記名の確認		「プール開き」 行事・着替え方 ・シャワーの浴び方 ・プールの持ち物の確認 ・プールサイドでの並び方 体育・パディの確認の仕方 ・教室までの戻り方		
2					
中休み					
3 国語	な ブックトーク「およぐ」 ・本の読み聞かせ ・他の本の紹介 ・「水遊び」についての話や話し合い		子「水遊び」 ・シャワーの浴び方 体育・準備運動の仕方 ・プールの入り方 ・整理運動 (低水位)	P140 事例13	わ→子「水遊び」 体育・着替え ・準備運動 ・シャワー ・水慣れ ・水の中でいろいろな歩き方をする ・整理運動 ・シャワー ・着替え (低水位)
4					
給食・清掃					
5					
放課後の会					

第 11・12 週目の留意事項

- ◎清潔・安全に気を付け、体調を整えよう。
- 体育の時間が増える時期である。朝の健康観察のほか、運動後や下校時に、児童の体調に異常やけがなどはないか、配慮や確認をしっかりしていき、必要に応じて学級活動で「自分の体の状態を知ったり、衛生や安全に気を付けたりする」内容に関する学習の時間を設定する。また、養護教諭や学年でTT体制で行う。
- ・水泳に対する恐怖心をなくし、意欲的に水泳に臨めるよう、ブックトークで「およぐ」をテーマに本を紹介する。
- ・水着の着脱の際、巻くタオルを上手に使うことができるよう言葉を掛け、何度も練習させる。
- ・パディの仕方、シャワーの浴び方、タオルのかけ方など学年で統一した方法を細かく指導する。
- ・水泳は命の学習であることを指導し、ふざけたり、走ったりなど危険なことをしないよう あらかじめ話しておく。
- ・水遊びがある日の午後、子供たちは疲れており集中も続かない。わくわくタイムを設定しに、疲れている子供たちが体を休めつつも楽しめるような内容にする。
- ◆家庭との連携
- 水に入るだけでも体力を消耗する。家庭では早寝早起きや栄養面に気を付けてもらうなど、十分配慮してもらえるように学年(学級)便りなどで伝える。
- 水遊びで使うものには、記名忘れのないように学年(学級)便り等で周知する。

第 13 週 第 14 週 第 15 週

主なめあて たのしみだね なつやすみ

	64 日目 (7/5)	65 日目 (7/8)	67 日目 (7/10)	70 日目 (7/16)	72 日目 (7/18)	73 日目 (7/19)
曜	金	月	水	火	木	金
行事等						終業式
朝の時間						
1						終業式
2						
中休み						
3 国語	わ→ち「としょかんと なかよし」 ・ブックトーク「夏休み」 ・自分の読みたい本を選ぶ ・読書カードを書く P 144 事例 14	わ→ち「なつと ともだち」 ・家で話し合ってきた「夏休みのお手伝い」や予定を紹介し合う P 146 事例 15	ち「なつと ともだち」 ・あさがおの成長の振り返り ・「水遊び」の振り返り ・夏休みのあさがおの世話や夏休みプールの説明	わ→ち「なつと ともだち」 ・夏休みにやってみたいことを話し合う ・おすすめのおそびを紹介する ・できるようになったことを振り返る P 150 事例 16		ち「なつやすみの せいかつ」 学級活動 ・一日の生活 ・健康、安全 ・きまりや約束などを確認する
4						
給食・清掃						
5						
放課後 帰りの会						

第 13～15 週目の留意事項

- ◎夏休みに向けての指導
- 夏休みのイメージを膨らませるために、ブックトーク「なつやすみ」で本を紹介する。
- あさがおの世話の振り返りをする。
- プール(水遊び)の振り返りを行い、夏休みのプールで自分の目標を立てられるようにする。
- 国語や生活科の時間で夏の風物詩(夏祭り、縁日、扇風機、虫捕り、かき氷、そうめん、すいか、風鈴など)について紹介し、夏ならではの物や遊び、行事への期待感を高める。
- 夏休み中の規則正しい生活への意識付けをする。
- 生活科で夏休みにしてみたいことや頑張りたいことを考えた後、家庭で保護者と一緒に夏休みのめあてや予定を考える宿題を出す。
- 「暗くなる前に家に帰ること」や「家の人と留守番の約束をきめておくこと」など安全に生活するための約束を確認する。
- ◆家庭との連携
- 夏休みのめあてや予定などを家庭で話し合っておくように、事前に保護者に協力を依頼する。
- あさがおの世話の振り返りをするとともに、最後の週に、保護者へあさがおを持ち帰ってもらうように学年(学級)便り等で知らせる。
- あさがおのたねやつるは生活科で2学期にたねの観察やリース作りに使うので、保管してもらうことを保護者へ学年(学級)便り等で知らせる。また、夏休み明けには、持ち帰ったアサガオの鉢を学校に持ってきてもらうことも知らせておく。

第 16 週

第 17 週 18 週

主なめあて あかるく げんきに 2がっき すたあと

74 日目 (9/2)	75 日目 (9/3)	76 日目 (9/4)	79 日目 (9/9)	84 日目 (9/17)	85 日目 (9/18)
曜 月	火	水	月	火	水
行事等 始業式					
朝の時間			全校朝会		
1					
2 学 活	子 「2がっき すたあと」 ・夏休み明けにあたり、規則正しい生活について話し合う ・生活チェック表のチェックの仕方を知る			わ→子 「さいて ほしいな わたしの はな」 ・あさがおの実やたねのようすをかんざつカードにかこう	子 「さいて ほしいな わたしの はな」 ・あさがおの成長や世話のようすを振り返る
中休み				P155 事例19	
3	わ→子 「みんなに しらせよう」 国語 ・夏休みの出来事を思い出して題材を決める ・知らせたいことの内容を考える	わ→子 「みんなに しらせよう」 国語・生活 ・夏休みの経験を発表して聞き合う	P152 事例17		子 「さいて ほしいな わたしの はな」 生活 ・あさがおのついで、何をやるか考える
4			子 「2がっき すたあと」 学活 ・生活チェック表をもとに、夏休み明けの1週間の生活を振り返る ・2学期のスタートにあたり、これからの生活の仕方について話し合う		
給食・清掃			P154 事例18		
5					
放課後					

第 16～18 週目の留意事項

◎夏休み明けの指導  
 ○9月の初めは、スタートカリキュラムの趣旨を意図的に取り入れ、長期の休み明けも無理なくスタートできるように配慮する。  
 ○2学期のスタートにあたり、規則正しい生活への意識付けをする(生活チェック表)。  
 ○国語「みんなに しらせよう」では、長期の休みならではの経験を児童から引き出すようし、「出かけた場所の発表会」に終始しないように留意する。夏休み中のアサガオの世話や気付きなども大切に取扱いたい(生活科との関連)。  
 ○あさがおの成長や世話をしてきたことの振り返りをする(成長の様子、季節の変化、水やりなどを通して大切に育てたこと、など)。

◆家庭との連携  
 ○生活チェック表の扱いや記入について、学年(学級)便り等で保護者に協力を依頼する。  
 ○夏休み中、各家庭で世話をしていたアサガオは、生活科「たねとりをしよう」で種の観察やリース作りに使うので、夏休み明けに学校に持ってきてもらうように、夏休み前に保護者へ学年(学級)便り等で知らせておく。  
 ○学年(学級)便り等で、保護者会の日時・内容の周知や参加への協力をお願いする。  
 ※内容の例…夏季休業中の児童の様子、2学期の学校生活について(学習・行事など)、など

30～33週は、生活科「みんなの にこにこ 大きくせん」の計画のみ記述

第 30 第 32 週 第 33 週

主なめあて たのしみだね ふゆやすみ あかるく げんきに 3がつき スタート

	147 日目 (12/13)	155 日目 (12/23)	156 日目 (12/24)	157 日目 (12/25)	158 日目 (1/8)	160 日目 (1/10)
曜	金	月	火	水	水	金
行事等				終業式	始業式	
朝の時間	全校朝会	全校朝会				
1						
2						
中休み						
3	子 「みんなの にこにこ 大きくせん」 生活 ・一日の生活を振り返る ・家の人が「にこにこ」しているときを探す	子 「みんなの にこにこ 大きくせん」 生活 ・各自調べてきた家の人が「にこにこ」しているときを共有する	子 「みんなの にこにこ 大きくせん」 生活 ・自分のできることで「にこにこ」を増やす計画をたてる		子 「みんなの にこにこ 大きくせん」 生活 ・「にこにこ」を増やすための計画を実行して、気付いたことや分かったことを伝え合う	子 「みんなの にこにこ 大きくせん」 生活 ・活動を振り返り、活動したことやもっとやってみたいことを伝え合う
4	子 「みんなの にこにこ 大きくせん」 生活 ・家の人がどんなときに「にこにこ」しているかを調べる計画をたてる	子 「みんなの にこにこ 大きくせん」 生活 ・自分の行動で家の人が「にこにこ」になったことについて、分かったことや思ったことを伝え合う  <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">P 156 事例 20①</span>			<span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">P 157 事例 20②</span>	子 「みんなの にこにこ 大きくせん」 生活 ・これからも家庭で続けていきたいことを考える
給食・清掃						
5						
放課後の会						

第 31~33 週目の留意事項

- ◎冬休み前後の指導
- 冬休み前後の指導を生かして、休み明けも無理なくスタートできるように配慮する。
  - 3学期のスタートにあたり、規則正しい生活への意識付けをする(生活チェック表)。
  - 生活科「みんなの にこにこ 大きくせん」では、冬休み中の家庭での活動が重要になる。冬休み前の計画づくりと冬休み明けの振り返り、今後への継続意欲を大切に取扱いたい。
  - 年末年始に予想される行動を踏まえ、金銭の扱い方や礼儀作法等も事前に指導しておくとい。
- ◆家庭との連携
- 生活チェック表の扱いや記入について、学年(学級)便り等で保護者に協力を依頼する。
  - 生活科「みんなの にこにこ 大きくせん」は家庭の協力体制が欠かせない。冬休み前に保護者へ学年(学級)便り等で知らせておく。
  - 学年(学級)便り等で、保護者会の日時・内容の周知や参加への協力をお願いする。
  - ※内容の例…冬季休業中の児童の様子、3学期の学校生活について(学習・行事など)など

第 38 週 第 39 週 第 40 週 第 41 週 第 42 週 第 43 週

主なめあて たのしみだね 2年生

曜日	180 日目 (2/10)	188 日目 (2/21)	189 日目 (2/25)	194 日目 (3/4)	199 日目 (3/11)	205 日目 (3/18)
行事等						
朝の時間						
1						
2						
中休み		P158 事例21				P160 事例22
3	子 「もうすぐ みんな 2年生」 ・新しい1年生に招待状を書く 生活・国語	子 「もうすぐ みんな 2年生」(体験入学) ・「ようこそ、わたしたちの学校へ」 ・新しい1年生とペアになって校内をめぐると ・1年生と新1年生合同で交流会 ・算数・図工の授業を実施 生活・算数・図工	子 「もうすぐ みんな 2年生」 生活 ・招待したことをふりかえろう	子 「もうすぐ みんな 2年生」 生活 ・一年間を思い出そう	子 「もうすぐ みんな 2年生」 生活 ・2年生では何をしたいかな	子 「もうすぐ みんな 2年生」 生活 ・「ありがとう 1年生のきょうしつ」 ・住み慣れた教室での思い出を話し合う ・新1年生のためにできることを考え、飾り方を計画する
4						
給食・みまもり		「体験給食」 給食の準備をして給食を体験する				
5	子 「もうすぐ みんな 2年生」 ・役割分担をして招待の準備をする 生活			子 「もうすぐ みんな 2年生」 生活 ・一年間を思い出そう		
放課後の会						

第 38～43 週目の留意事項

◎年度末の指導  
 ○1年間を振り返るとともに、2年生への希望をもたせるような活動にする。  
 ○「ようこそ、わたしたちの学校へ」の活動では、上学年(2年生)になるんだという自覚を高めるようにする。  
 ○「ありがとう1年生の教室」の活動では、単に掃除をしたり飾りつけをしたりするのではなく、住み慣れた教室への感謝の気持ちをもてるようにする。  
 ○キャリアパスポートの記述をていねいに行わせる。

◆家庭との連携  
 ○寒い日が続くので、風邪やインフルエンザの予防等で保護者の協力を呼び掛ける。  
 ○生活科の活動の様子を紹介し、1年間のがんばりと2年生への希望を家庭とも共有する。  
 ○キャリアパスポートのねらいについて保護者会等できちんと説明し、今後の利活用につなげる。  
 ○招待先の幼稚園・保育園・こども園との連携を緊密にする。  
 ○学年(学級)便り等で、年度末に関わる様々な事項を周知する。  
 ※内容の例…保護者会への参加 荷物の持ち帰り 入学式への参加 会計報告 学習用具の補充 春休みの過ごし方